

第 1 回 津山市教育振興基本計画検討委員会 会議録【概要】

○日 時 平成 23 年 6 月 9 日（木）14：00～16：05

○場 所 津山市役所東庁舎 E 302 会議室

○出席者

・津山市教育振興基本計画検討委員 10 名

委員長 松岡信義（美作大学短期大学部教授）

副委員長 林宏和（津山市 P T A 連合会会長）

委 員 遠藤知子（ジェンダーフリー美作代表）、岡田正（津山工業高等専門学校教授（副校長））、小坂田昌平（津山市体育協会会長）、可児通宏（くらしき作陽大学非常勤講師及び津山市文化財保護委員）、國藤義隆（自営業役員）、福田邦夫（津山朝日新聞社代表取締役社長）、檜本真弓（一般公募）、八木芙佐子（津山市文化連盟会長）

・検討委員会オブザーバー 1 名

・事務局 教育長、教育委員会関係部課長、企画調整官、関係各課長等 16 名

1．開会

2．委嘱状交付

3．教育長あいさつ

4．自己紹介

5．委員長、副委員長選任

・委員長 松岡信義 美作大学短期大学部 教授

・副委員長 林宏和 津山市 P T A 連合会 会長

6．議事

趣旨説明

- ・本市が今後取り組むべき教育の振興に関する施策の基本的な方針を示すことを趣旨とする。
- ・概ね 10 年先を見通して設定し、平成 24 年から 28 年までの 5 年間をその計画期間とする。
- ・津山市第 4 次総合計画等他の計画との整合性も図る。
- ・会議は公開を基本だが、内容については委員議決により非公開とする場合もある。
- ・会議録は、概要版を次回会議時の委員承認を経て津山市ホームページに掲載。

今後の進め方

(事務局)

- ・ 4 回の検討委員会を開催。中間報告を 8 月定例教育委員会、9 月定例議会で行う。10 月上旬には計画案の最終承認を行い、パブリックコメントを募集ののちに、ホームページ等で公開していく。
- ・ 基本計画の序章、計画の構成について、素案を提示。

(委員から)

- ・ 市民ニーズを入れていく方法、今の教育委員会の課題や今後 10 年を見据えた重点課題は何かについて、各委員の立場で意見により、検討していけばよいのではないかな。
- ・ 津山市も市町村合併により広くなったため、地域によって実情やニーズも違ってくるのではないかな。
- ・ 教育は生涯にわたって繋がっていく大切なもの、一人ひとりに関わってくるものである。また、お互いを認め合う、支えあうことが必要ではないかと思っている。
- ・ 津山市らしさという点はとても大切で、是非盛り込むべきである。
- ・ 委員がさまざまな意見をだしあうことで、理念作りについて各立場の共通項を作る、津山でやることの意味について意見を出し合うことは大事であると思う。
- ・ 津山の良さ、伸ばすべきところに焦点をあて、それをいかに伸ばしていくのかを考えられる理念づくりを議論すべきだ。
- ・ どうやって津山という空間に学校教育、人間教育を繋げていくかを考えたい。
- ・ 地域の繋がりが薄れてきているという点が問題である。
- ・ これからの 5 年間で日本全体も大きく変わると思うし、取りまく環境をしっかりと見据えることについては非常に重要である。
- ・ 歴史的な財産である文化財も津山らしさのひとつであるので、維持保存についての施策も大切であると思う。

その他

- ・ 第 2 回検討会の開催について

平成 23 年 7 月 15 日 (金) 14 時開会

7. その他

8. 閉会